

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	JOCA南部	事業所番号	3111500439
住 所	鳥取県西伯郡南部町法勝寺 5 1 6	管理者名	持井 雅和
電話番号	0 8 5 9 – 2 1 – 0 7 7 2	対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所 南部町三崎地区柿農園 めぐみの里 実施日程 令和 5 年 5 月から令和 5 年 1 2 年 実施内容 柿の摘蕾、摘果、収穫、加工品づくり 利用者 3 人	<活動の様子>  柿の摘蕾作業風景（R5.7月頃）  柿の収穫作業風景（R5.11月頃）
<目的> 高齢化が進み、地域の担い手が少なくなるなかで、農家さんと連携しながら代々受け継がれてきた柿仕事を就労A型でお手伝いし、商品開発する事で地域を支える役割や達成感を得る。	
<成果> 依頼主からは作業 4 年目を迎え、個々の技術も上がった事で出来の良い柿を収穫する事ができた。夏の暑さと水不足から昨年と比べると収穫量は少なかった。続けて商品開発した「まいちょこ柿」は観光客の方を中心に販売数が伸び、利用者さんのやりがいに繋がった。	

連携先の企業等の意見または評価			
柿園が荒れると虫が寄り近隣の家に迷惑をかける事にもなりますし、代々受け継いできた柿園を廃園するわけにもいかないの で、毎年手伝いに来てくれる事は助かっています。 天候にも左右される仕事の為、無理を言いますが今後ともよろしく願いいたします。 収穫した柿を乾燥させた、「まいちょこ柿」は地元の観光センターなどで取り扱いされていて、自分も嬉しく思っています。味 もまずまずとの声があり、評判は良い方です、異物混入など注意して良い物を届けて頂きたいと思います。			
連携先企業名	唯農園	担当者名	唯 仁司

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	JOCA南部	事業所番号	3111500439
住 所	鳥取県西伯郡南部町法勝寺 5 1 6	管理者名	持井雅和
電話番号	0 8 5 9 - 2 1 - 0 7 7 2	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
＜活動内容＞ 2023年6月25日に、香川県のユーブラザウたづで行われた全国豆腐品評会中国四国大会へ、普段豆腐づくりの中心的存在である利用者さん 1 名を連れて、参加した。今大会は、コロナ禍の影響もあり開催は 4 年ぶりのことで、上位に入賞すると東京で開催される全国大会本選に出場することができる。大会では、エントリーしている豆腐の試食会も行われ、貴重な経験となった。	＜活動の様子＞  豆腐の試食会の様子  限られた時間内でも香川を満喫
＜目的＞ 他のお店の豆腐の味を知ること、自分たちが普段作っている豆腐を見直すきっかけを作る。大会での経験を戻った後に、他のメンバーに共有することで、チームとして豆腐づくりへの熱意や意欲向上をはかる。自社豆腐の実力を知る。	
＜成果＞ 入賞こそできなかったが、同業者である皆さんからおいしかったよという言葉をかけていただき、自信がついた。そして、上位に入る豆腐の圧倒的な美味しさと作り手の熱意と知識の量はやはりすごいなと感じた。一緒にいった利用者さんも慣れない空気感に終始緊張されていたが、帰りの車では「帰って、みんなに伝えます」と意気込んでおられた。また、初めて貰う名刺に照れながらも嬉しそうだった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
各都道府県の豆腐作り事情を知る事ができた。大豆の品質を変える事で原価を下げる事やより味わいのある豆腐作りに繋がっていきたい。全国大会を通じ中四国で大豆を卸している業者さんと繋がり、早速品質の説明や価格交渉を行っていくよう予定を立て進めている。	
連携先企業（担当者）	リョウコク商事（藪野さん）

利用者からの意見・評価
JOCA南部で製造している豆腐の評価を受け自信になりました。機械製造が主流の中で手作りを継続している事業所は少なかったが、手作りでも作業効率を上げて販売数を増やしていきたいと思います。また培った技術を生かし一般就労に向かう事ができれば良いと思います。

事業所名	JOCA南部	事業所番号	3111500439
住 所	鳥取県西伯郡南部町法勝寺 5 1 6	管理者名	持井雅和
電話番号	0 8 5 9 - 2 1 - 0 7 7 2	対象年度	令和 5 年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		40点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

155点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 5

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25, 292	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4, 490	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	---------	----	-------------------	--------	---	------------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 3 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12, 424, 453	円	利用者に支払った賃金総額	12, 251, 565	円	収支	172, 888	円
-----------------	--------------	---	--------------	--------------	---	----	----------	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10, 322, 658	円	利用者に支払った賃金総額	22, 034, 701	円	収支	▲11712043	円
-----------------	--------------	---	--------------	--------------	---	----	-----------	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22, 723, 823	円	利用者に支払った賃金総額	22, 576, 337	円	収支	147, 486	円
-----------------	--------------	---	--------------	--------------	---	----	----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（5 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。	☒
※研修名 令和 5 年度第 1 回高次脳機能障がい支援研修	
研修講師 中井 克洋	
実施日・受講者数 12 月 9 日 1 人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	☒
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名 独立行政法人福祉医療機構WAM	
掲載日 2023年 6 月 1 日	
発表テーマ 福祉・医療最前線	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 養和会 F&Y境港	
実施日/ 参加者数 R6. 2 月 29 日 1 人	
※他の事業所名 れいわホワイトナイトホールディングス	
実施日/ 参加者数 R5. 5 月 21 日 5 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。	☒
※商談会等名 関東圏におけるブラッシュアップ商談会	
主催者名 鳥取県障害者就労事業振興センター	
日時 R6. 1 月 11 日	
内容 良い商品を作る、届ける、その先をテーマとしたブラッシュアップ商談会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 H27 年 4 月 1 日	
人事評価制度の対象職員数 1 名	
うち昇給・昇格を行った者 1 名	
当該人事評価制度の周知方法 規定集により周知している。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ） 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日 5 年 8 月 1 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。